

## 【かかし(案山子)】

かかしは「嗅がし(かがし)」とも言われ、元々は獣肉などを焼いて串を貫き、田畑に刺し、その臭いを嗅がせて、鳥獣を退散させたものです。

それが竹や藁などで人の形を造り、田畑に立てて、鳥獣を脅して防ぐものとなりました。

かかし祭りは9～10月に全国各地で行われていて、神奈川県では海老名市で平成5年から中新田かかしまつりが行われていて、地域の活性化や新旧の住民の親睦と交流を深める場となっています。



かかし合戦

## あそんでみよう！

### 【準備】

・学校の校庭や運動公園のグラウンドなどを借りる。雨天時のために体育館も借りておくとうい。

### 【進め方・ルール】

#### 個人戦

- (1) 対戦する相手と1.5m程度で向かい合い、まずお互いの名前を言い挨拶する。
- (2) セーの目で目の前の相手とにらみあい、1本足のポーズを取って静止する。
- (3) 笑うか、両足をついた方が負け
- (4) 相手を替えて繰り返し行う方法やトーナメント形式にして優勝を競う方法もある。

※個人戦は何か行事を行う前のアイスブレイキングとして利用できる。

#### 団体戦

- (1) 5人(3,7人など奇数なら可)のグループを作る。
- (2) 各グループは並ぶ順番を決め、各自がポーズ・表情を考える。
- (3) 対戦するグループと1.5m程度で向かい合い、セーの目で目の前の相手とにらみあい、1本足のポーズを取って静止する。
- (4) 笑うか、両足をついた方が負けで、団体戦はその勝った人数で勝ちが決まる

※9～10月に、かかし祭りと連動して、団体戦を大会として実施することもできる。



3対3の対戦



残り2対2



最後に残った1人